



71110-XMRD-K0S0 VEZEL FRONT UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式、車両色と製品色の確認を行って下さい。

[適合車種] VEZEL RU1～4-130 G / X / HYBRID / HYBRID X
HYBRID Z

[色記号]	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	PZ	NH883P	プラチナホワイト・パール
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	RM	R565M	プレミアムクリスタルレッド・メタリック
	RS	NH821M	ルセブブラック・メタリック
	BX	B610M	ミッドナイトブルー・ビーム・メタリック
	ZG	NH573M	ガン・メタリック
	ZZ	—	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認して下さい。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品業務課

【営業時間10:00～17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

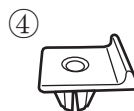
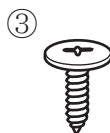
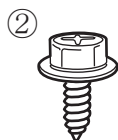
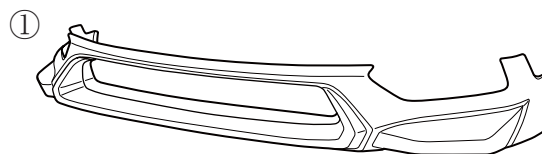
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. フロント アンダー スポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。
そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. フロント アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、フロント アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。フロント アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	フロント アンダー スポイラー	1
②	タッピングスクリュー 六角	4
③	タッピングスクリュー 低頭	2
④	グロメット	4
⑤	スピードナット	2
⑥	型紙 a、b、c	1



⑥

型紙
a、b
c

未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑦	モール (グレー/ブラック)	各 1
⑧	PACプライマー (K-500)	1
⑨	センターピース	1
⑩	マスキングテープ (R/L)	各 1



【必要工具】

- ・ドライバー + ・クリップリムーバー ・ドリルφ3、φ7、φ10.5 ・カッター
- ・ハサミ ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・マスキングテープ

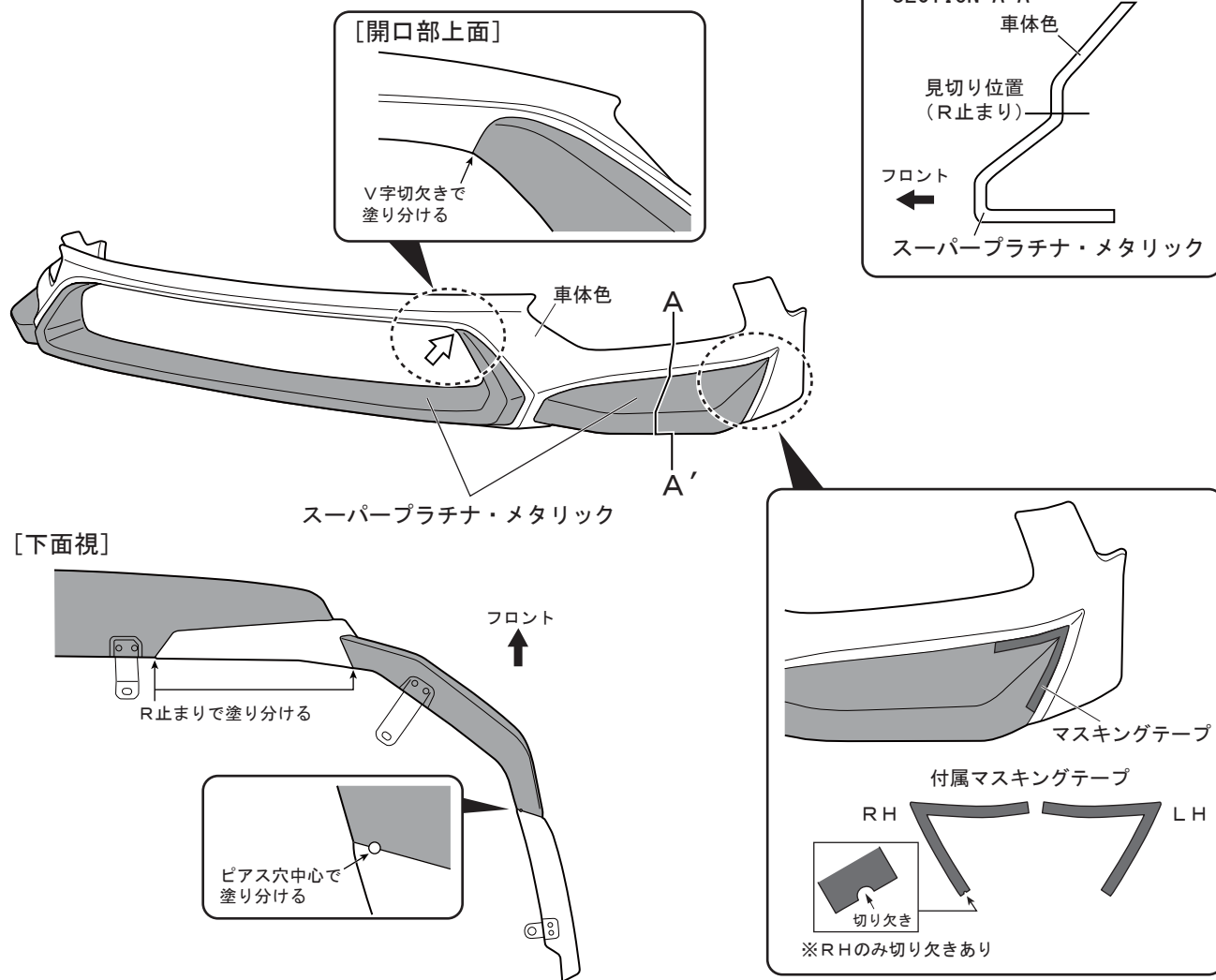
◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行ってください。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

塗装の塗り分け

塗り分け塗装推奨：スーパープラチナ・メタリック〈NH704M〉

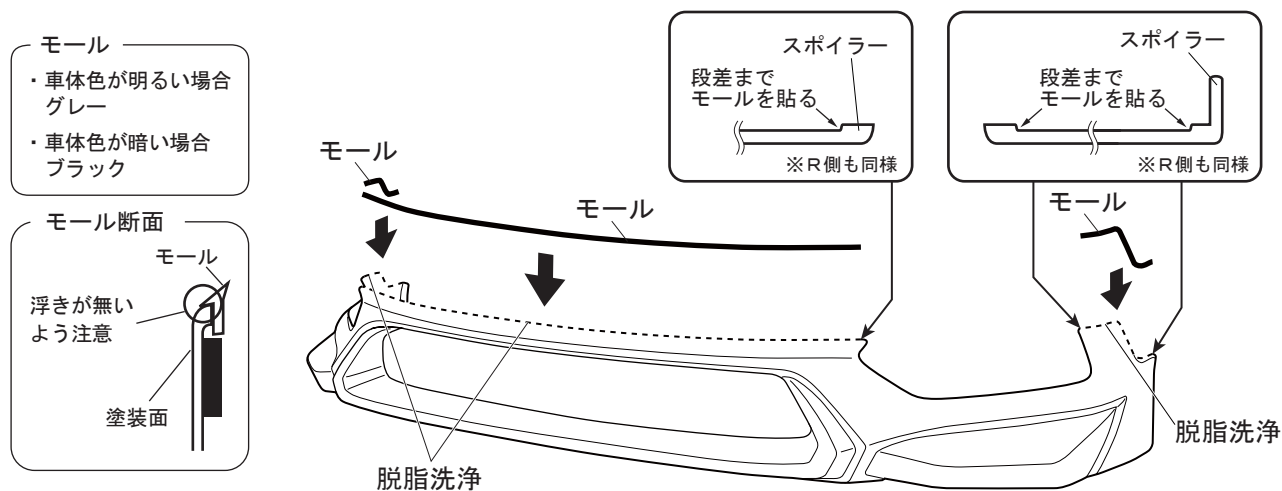


※R側も同様

【未塗装品】 ※以下の作業は、塗装後に行ってください。

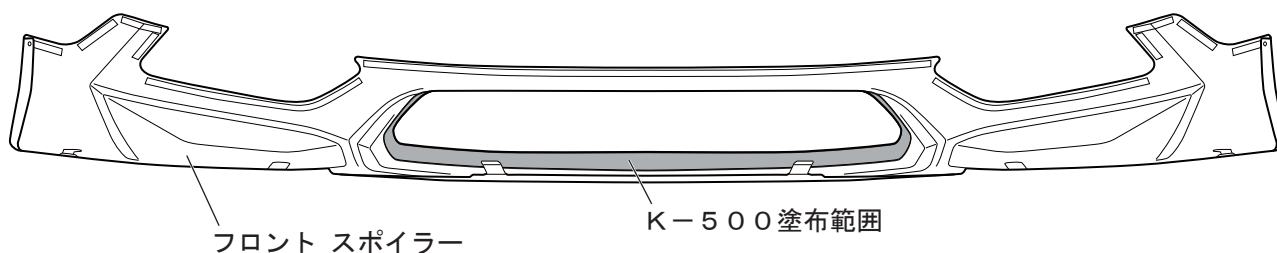
※塗装済み品の場合はP 5の「I. 取付準備」から始めて下さい。

- ①モールをフロント アンダー スポイラーに貼り付ける。
その際に貼り付け面を脱脂すること。

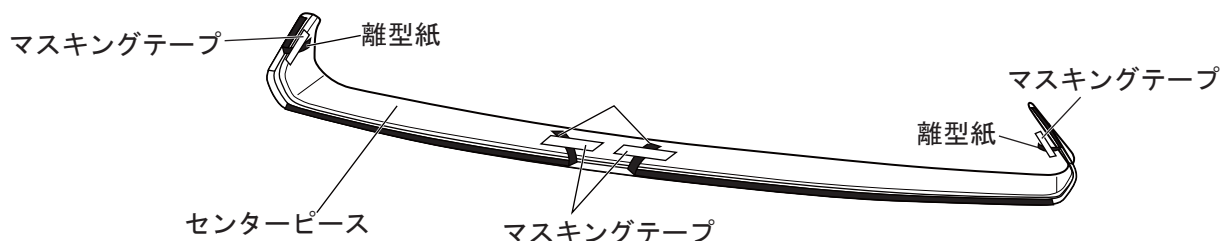


- ②フロント アンダー スポイラー裏面の下図 ■■■部（両面テープ貼り付け面）にPACプライマー K-500を塗布する。
※PACプライマー K-500は、付属の説明書に従い扱うこと。
また、塗布範囲からはみ出した部分は早急に拭き取ること。

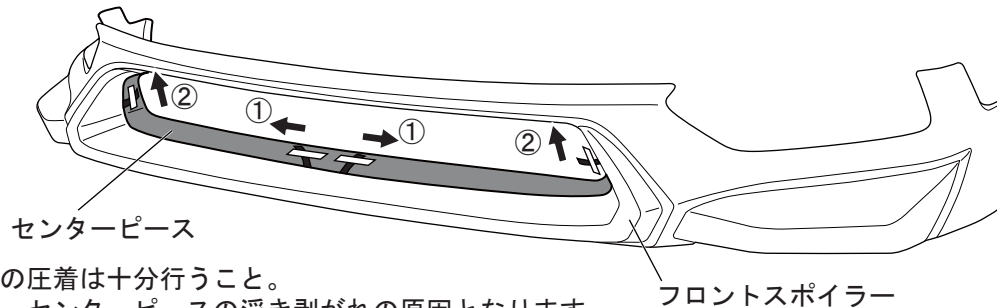
〔裏面視〕



- ③センターピース上側の両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、折り返してマスキングテープで固定する。



- ④センターピースを仮当てし、フロント アンダー スポイラー開口部の形状に合わせて位置決めして下図矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、センターピースの浮き剥がれの原因となります。

注意

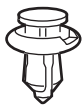
接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

I. 取付準備

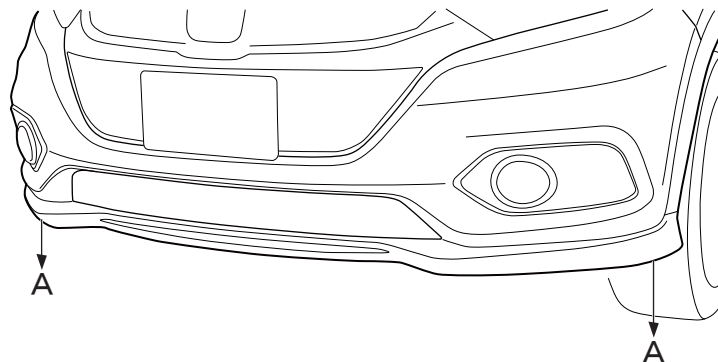
- 《注意》・フロント アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様に行うこと。

- ①車体からフロント バンパー下面のクリップ（A 再利用）を左右各1ヶ所取り外す。（再利用する為、紛失に注意すること）

A (2)



クリップ
(再利用)



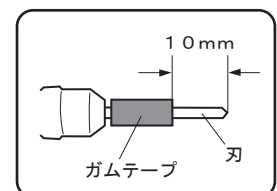
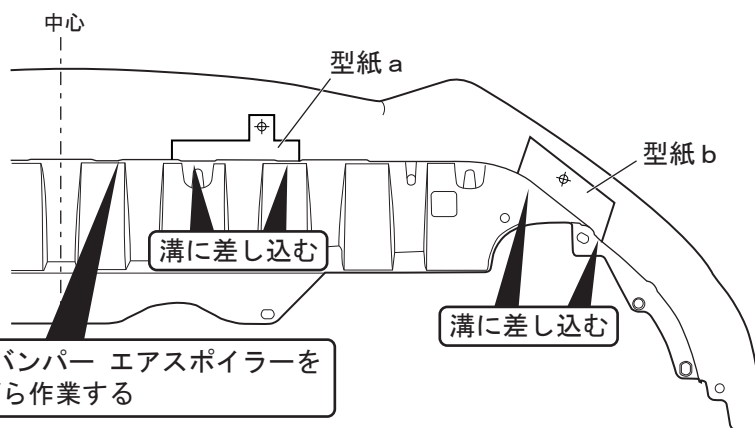
- ②フロント バンパー下面のフロント バンパー エアスポイラーをずらしながら型紙 a、b を使用し、フロント バンパー下面にφ10.5（φ3→φ7→φ10.5）の穴を片側2ヶ所開ける。その際に貫通防止策としてドリルの刃にマスキングテープ等を貼っておく。穴開け後は、穴周囲のバリを除去する。

△ (4)

[下面視]



ドリル
φ3→φ7
→φ10.5



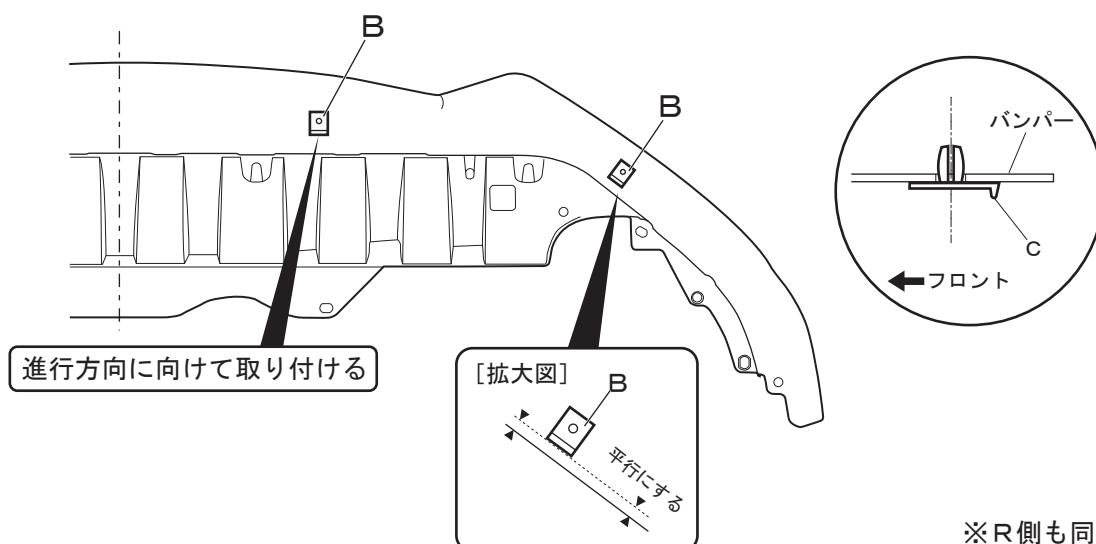
※R側も同様

③フロント バンパー下面に開けたφ10.5穴にグロメット（B）を片側2ヶ所取り付ける。

B (4)



グロメット



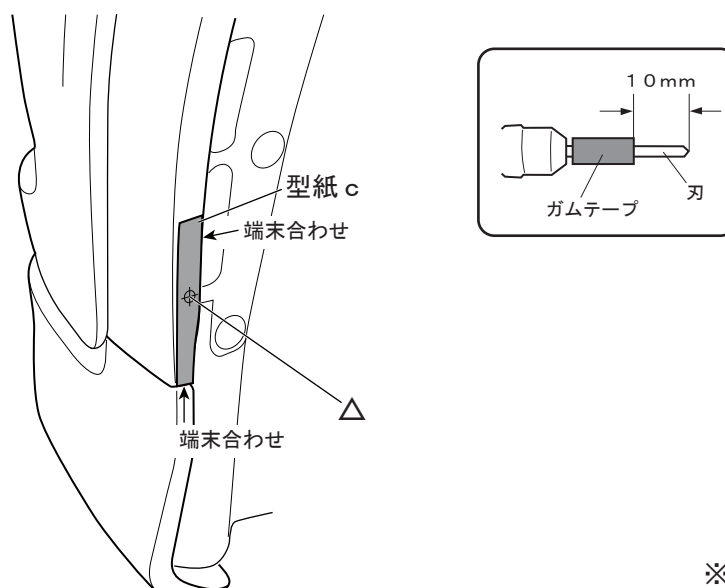
※R側も同様

④フェンダー アーチモールのホイールハウス折返し部に型紙cを使用し、φ7（φ3→φ7）の穴を片側1ヶ所開ける。その際に貫通防止策としてドリルの刃にマスキングテープ等を貼っておく。穴開け後は、穴周囲のバリを除去する。

△ (2)



ドリル
φ3→φ7



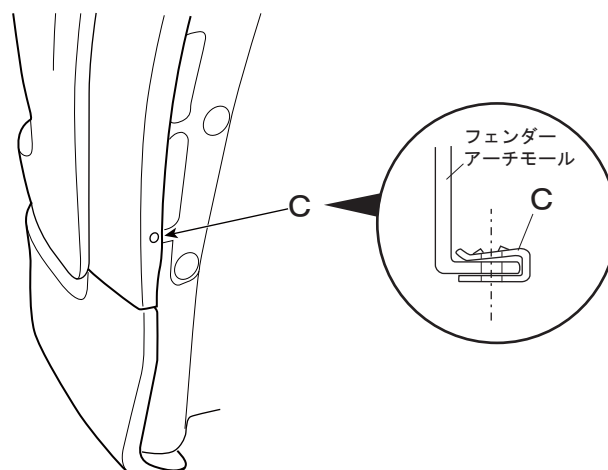
※R側も同様

⑤フェンダー アーチモールのホイールハウス折返し部のφ7穴にスピードナット（C）を片側1ヶ所取り付ける。

C (2)



スピードナット



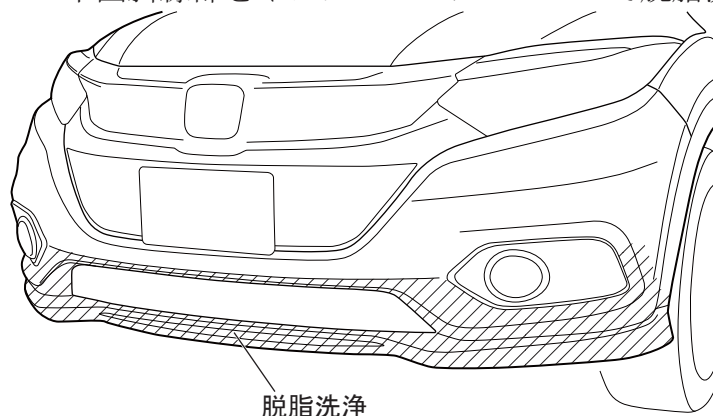
※R側も同様

Ⅱ. フロント アンダー スポイラーの取付

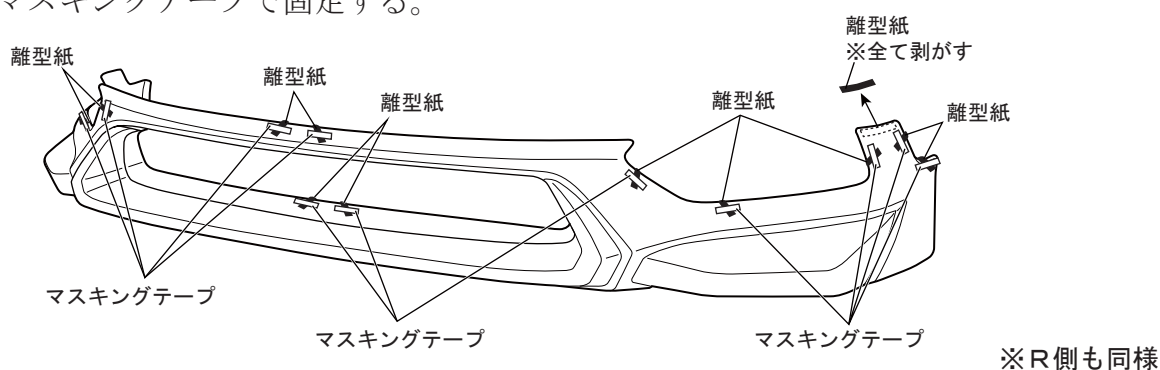
《注意》・フロント アンダー スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様にを行うこと。
- ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

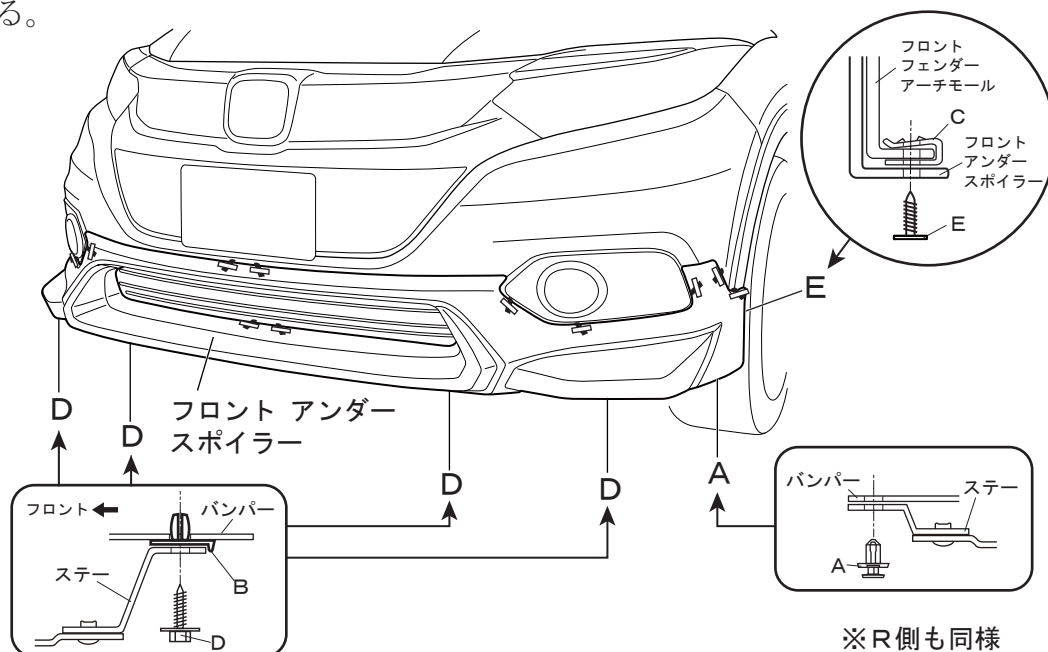
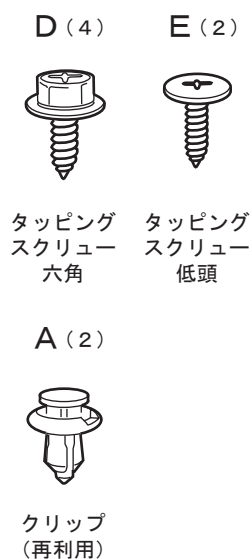
①フロント バンパーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



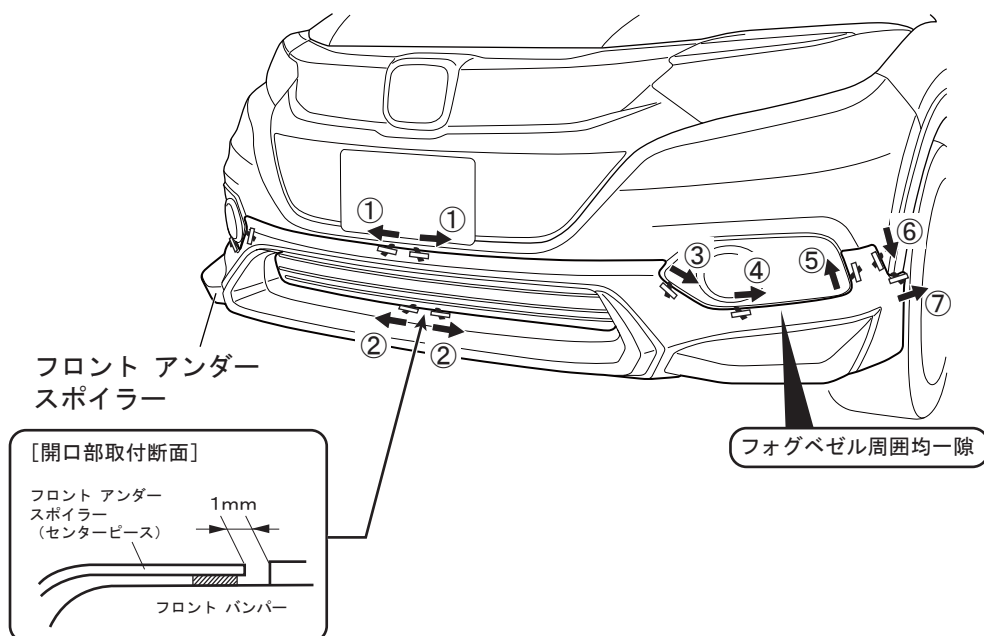
②フロント アンダー スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、外側に折り曲げてマスキングテープで固定する。



③フロント アンダー スポイラーを車両に仮当てし、下面をタッピングスクリュー 六角 (D)、クリップ (A 再利用) で仮固定し、ホイールハウス部をタッピングスクリュー 低頭 (E) で仮固定する。



④取り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に下記順番で引き抜く様に剥がし
圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

注 意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

⑤各部のスクリー類を本締めし、取付状態が完全か確認する。

フロントアンダースポイラー 穴あけ用型紙
Front Under Spoiler template sheet
(71110-XMRD-K050)

＜注意＞ 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。
＜NOTICE＞ Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.

